



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社
 コード番号 5821 URL <http://www.hewtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 目黒裕次
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 篠 祐一
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5493-1711

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,827	17.2	475	78.2	480	70.4	298	54.4
27年3月期第1四半期	5,825	11.3	266	115.9	281	129.3	193	△8.7

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 564百万円 (479.2%) 27年3月期第1四半期 97百万円 (△84.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	42.48	—
27年3月期第1四半期	27.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	29,389	19,774	67.3	2,815.40
27年3月期	29,242	19,294	66.0	2,746.94

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 19,774百万円 27年3月期 19,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	11.00	—	13.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	26,000	4.9	1,430	19.3	1,460	3.7	960	2.0
								136.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 第2四半期連結累計期間の予想は行っておりません。詳細は、添付資料P2.「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	8,813,900 株	27年3月期	8,813,900 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,790,039 株	27年3月期	1,789,972 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	7,023,914 株	27年3月期1Q	7,024,010 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復から設備投資の増加や雇用情勢の改善などがあり、緩やかながらも回復基調を維持しました。しかしながら、輸出・生産の増勢に鈍化がみられるなど、弱い動きが見られました。

海外経済は、米国では個人消費を中心に拡大基調で推移し、欧州ではギリシャ債務問題による不安定さはあったものの堅調に推移いたしました。アジア経済については中国を中心にアジア全体で成長が鈍化しましたが、世界経済全体としては非常に緩やかな回復となりました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、センシング、M2M市場やエネルギー産業関連市場の需要が引き続き拡大基調で推移しました。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は68億27百万円（前年同期比17.2%増）となりました。売上高の増加及び生産性の改善等により営業利益は4億75百万円（同78.2%増）、経常利益は4億80百万円（同70.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2億98百万円（同54.4%増）となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

(電線・加工品)

エネルギー産業関連ケーブル、デジタル機器用ケーブル及び半導体製造装置関連ケーブルの売上が好調に推移したことにより、売上高は57億39百万円（前年同期比17.9%増）となりました。新分野での売上の増加及び生産性の改善等により、セグメント利益は5億1百万円（同55.3%増）となりました。

(電子・医療部品)

ネットワーク機器の売上は堅調に推移しましたが、医療用特殊チューブの売上は微減となり、売上高は10億53百万円（前年同期比13.9%増）となりました。売上高の増加及び生産性の改善等により、セグメント利益は93百万円（同66.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億46百万円増加し、293億89百万円となりました。主な増加は、「受取手形及び売掛金」が1億51百万円増加しました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ3億33百万円減少し、96億14百万円となりました。主な減少は、「長期借入金」が2億42百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4億80百万円増加し、197億74百万円となりました。主な増加は、「為替換算調整勘定」1億83百万円及び「利益剰余金」2億14百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月7日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,907	3,732
受取手形及び売掛金	7,477	7,629
有価証券	261	252
商品及び製品	1,871	1,861
仕掛品	788	822
原材料及び貯蔵品	2,135	2,150
繰延税金資産	114	121
その他	525	533
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	17,080	17,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,399	3,360
機械装置及び運搬具(純額)	2,914	2,902
土地	2,591	2,592
その他(純額)	610	684
有形固定資産合計	9,517	9,539
無形固定資産	170	173
投資その他の資産	2,473	2,575
固定資産合計	12,161	12,288
資産合計	29,242	29,389

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,761	2,644
短期借入金	1,977	2,069
未払法人税等	183	145
賞与引当金	53	79
その他	988	934
流動負債合計	5,964	5,872
固定負債		
長期借入金	1,965	1,722
退職給付に係る負債	1,785	1,785
役員退職慰労引当金	37	37
その他	195	195
固定負債合計	3,983	3,741
負債合計	9,948	9,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	16,375	16,589
自己株式	△2,339	△2,339
株主資本合計	17,049	17,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	329	388
繰延ヘッジ損益	9	28
為替換算調整勘定	1,946	2,130
退職給付に係る調整累計額	△40	△35
その他の包括利益累計額合計	2,244	2,511
純資産合計	19,294	19,774
負債純資産合計	29,242	29,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,825	6,827
売上原価	4,698	5,463
売上総利益	1,127	1,363
販売費及び一般管理費	860	888
営業利益	266	475
営業外収益		
受取利息	2	8
受取配当金	3	4
違約金収入	14	—
その他	13	11
営業外収益合計	34	24
営業外費用		
支払利息	4	4
為替差損	10	9
その他	3	4
営業外費用合計	18	19
経常利益	281	480
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券評価損	—	26
事業構造改善費用	—	5
特別損失合計	—	31
税金等調整前四半期純利益	281	449
法人税、住民税及び事業税	84	168
法人税等調整額	4	△17
法人税等合計	88	150
四半期純利益	193	298
親会社株主に帰属する四半期純利益	193	298

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	193	298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	59
繰延ヘッジ損益	△19	19
為替換算調整勘定	△110	183
退職給付に係る調整額	6	4
その他の包括利益合計	△95	266
四半期包括利益	97	564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97	564
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,867	924	5,792	33	5,825	—	5,825
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	1	—	1	△1	—
計	4,869	924	5,794	33	5,827	△1	5,825
セグメント利益	322	55	378	26	404	△138	266

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1億38百万円には、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1億36百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,739	1,053	6,792	34	6,827	—	6,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1	4	—	4	△4	—
計	5,741	1,055	6,796	34	6,831	△4	6,827
セグメント利益	501	93	594	22	616	△141	475

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1億41百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1億41百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。